

高校三年生

- 一、赤い夕陽が 校舎をそめて
ニレの木陰に 弾む声
ああ 高校三年生 ぼくら
離れ離れに なろうとも
クラス仲間は いつまでも
- 二、泣いた日もある 怨んだことも
思い出すだろ なつかしく
ああ 高校三年生 ぼくら
フオーク・ダンスの 手をとれば
甘く匂うよ 黒髪が

翼をください

- 一、 今私の願い事が 叶うならば
翼が欲しい
この背中に鳥のように
白い翼 つけてください
- *【この大空に 翼 広げ
飛んでゆきたいよ
悲しみのない 自由な空へ
翼 はためかせ 行きたい】
- 二、 子どもの時 夢見たこと
今も同じ夢に見てる
＊を繰り返し

赤とんぼ

- 一、 夕焼け小焼けの赤とんぼ
負われて見たのは いつの日か
- 二、 山の畑の 桑の実を
小籠に摘んだは 幻か
- 三、 十五で姉やは 嫁に行き
お里の便りも 絶え果てた
- 四、 夕焼け小焼けの 赤とんぼ
止まっているよ 竿の先

夢の中に

- 一、 探し物は何ですか？
見つけにくいものですか？
カバンの中も 机の中も
探したけれど見つからないのに
まだまだ探す気ですか？
それより僕と踊りませんか？
夢の中へ 夢の中へ
行ってみたいと思いませんか
うふふふ夢の中へ
うふふふ夢の中へ
うふふふさあふふ

星影のワルツ

- 一、 別れることはつらいけど
仕方がないんだ 君のため
別れに星影のワルツを歌おう
あんなに愛した人なのに
あんなに愛した人なのに
今でも好きだ 死ぬほどに
- 二、 一緒になれる幸せを
二人で夢見た ほほえんだ
別れに星影のワルツを歌おう
あんなに愛した仲なのに
あんなに愛した仲なのに
涙がにじむ 夜の窓

涙そうそう

- 古いアルバムめくり
ありがとうってつぶやいた
いつもいつも胸の中
励ましてくれる人よ
晴れ渡る日も 雨の日も
浮かぶあの笑顔
思い出遠く あせても
おもかげ探して
よみがえる日は 涙そうそう